

### 3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は971人で、前年より18人減少している。

そのうち就職者総数は640人で、前年より63名減少している。県内に就職した者は447人で、前年より37人減少している。就職者総数に対する県内就職率は69.8%で、前年より1.0ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、教育学科(90.4%)、社会学科(88.9%)、家政学科(77.8%)及び人文学科(75.2%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり193人で、前年より26人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄91人(構成比47.2%)、関東62人(同32.1%)、近畿19人(同9.8%)、中国11人(同5.7%)、四国5人(同2.6%)の順となっている。

進学者総数は210人で、前年より21人増加している。そのうち県内に進学した者は119人で前年より18人増加している。県内進学率は56.7%で、前年より3.3ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別						
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	人 文		社 会		工 業		
				R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	
卒業生総数	971	989	▲18	215	217	18	12	149	147	
①	就職者総数	640	703	▲63	153	159	18	12	87	94
	就職率	65.9	71.1	▲5.2	71.2	73.3	100.0	100.0	58.4	63.9
	うち県内就職者	447	484	▲37	115	122	16	10	14	15
	県内就職率	69.8	68.8	1.0	75.2	76.7	88.9	83.3	16.1	16.0
②	進学者総数	210	189	21	19	24	-	-	58	51
	進学率	21.6	19.1	2.5	8.8	11.1	-	-	38.9	34.7
	うち県内進学者	119	101	18	4	8	-	-	35	27
	県内進学率	56.7	53.4	3.3	21.1	33.3	-	-	60.3	52.9
③	一時的な仕事に就いた者	21	21	0	8	7	-	-	-	-
	一時的な仕事に就いた者の率	2.2	2.1	0.1	3.7	3.2	-	-	-	-
	うち県内居住者	10	15	▲5	4	7	-	-	-	-
	県内居住率	47.6	71.4	▲23.8	50.0	100.0	-	-	-	-
④	その他総数	100	76	24	35	27	-	-	4	2
	その他の率	10.3	7.7	2.6	16.3	12.4	-	-	2.7	1.4
	うち県内居住者	44	36	8	17	21	-	-	4	1
	県内居住率	44.0	47.4	▲3.4	48.6	77.8	-	-	100.0	50.0

区 分	学 科 別								
	農 業		家 政		教 育		芸 術		
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	
卒業生総数	40	52	151	126	251	286	147	149	
①	就職者総数	14	31	108	103	218	263	42	41
	就職率	35.0	59.6	71.5	81.7	86.9	92.0	28.6	27.5
	うち県内就職者	2	14	84	74	197	233	19	16
	県内就職率	14.3	45.2	77.8	71.8	90.4	88.6	45.2	39.0
②	進学者総数	22	21	28	13	21	15	62	65
	進学率	55.0	40.4	18.5	10.3	8.4	5.2	42.2	43.6
	うち県内進学者	-	2	16	10	17	14	47	40
	県内進学率	-	9.5	57.1	76.9	81.0	93.3	75.8	61.5
③	一時的な仕事に就いた者	-	-	-	1	1	1	12	12
	一時的な仕事に就いた者の率	-	-	-	0.8	0.4	0.3	8.2	8.1
	うち県内居住者	-	-	-	1	1	1	5	6
	県内居住率	-	-	-	100.0	100.0	100.0	41.7	50.0
④	その他総数	4	-	15	9	11	7	31	31
	その他の率	10.0	-	9.9	7.1	4.4	2.4	21.1	20.8
	うち県内居住者	-	-	6	1	9	7	8	6
	県内居住率	-	-	40.0	11.1	81.8	100.0	25.8	19.4

(2) 図6に示すとおり、令和3年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が211人(33.0%、前年に比べ1.6ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業121人(18.9%、同2.7ポイント上昇)、卸売、小売業59人(9.2%、同0.9ポイント上昇)、製造業45人(7.0%、同1.7ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が175人(39.1%、前年に比べ3.5ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業109人(24.4%、同3.7ポイント上昇)、卸売、小売業40人(8.9%、同0.2ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業21人(4.7%、同1.0ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

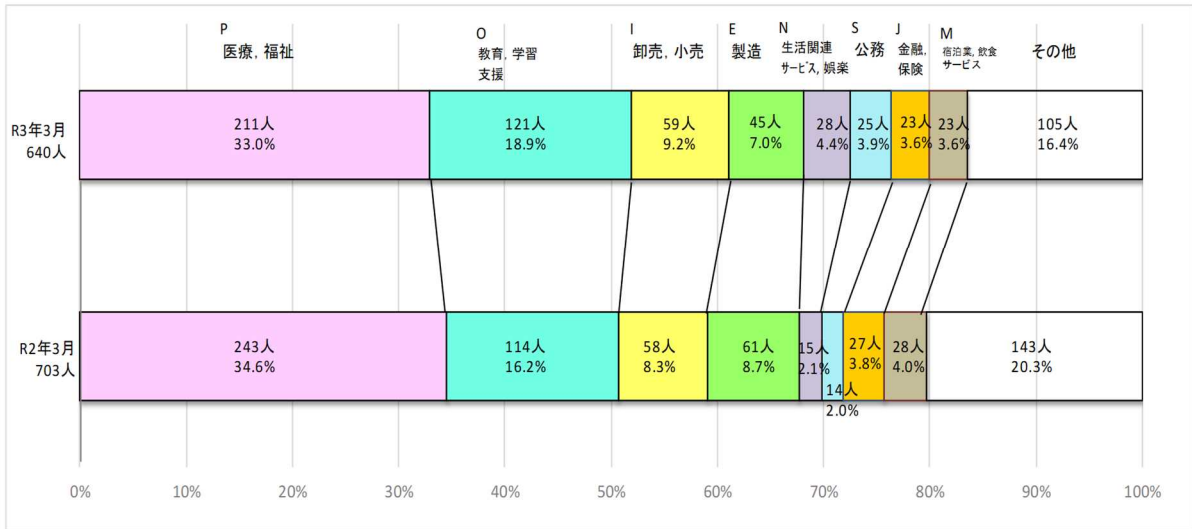


図7 産業別県内就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

